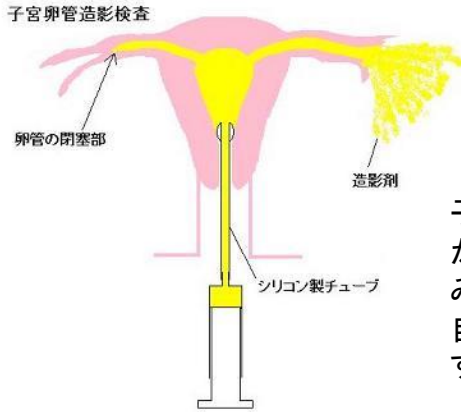


子宮卵管造影検査について

矢内原ウイメンズクリニック

卵管は、精子と卵子が出会い、受精する場所であり、自然妊娠にとって重要な臓器です。何らかの原因により卵管がつまってしまうと自然妊娠することが出来ません。



子宮卵管造影検査は、子宮内の状態や、おもに卵管が通っているかどうかをみる検査です。子宮の入り口から造影剤を流し込み、経過をおって撮影する事により最終的に造影剤がお腹の中に流れ出るかで判断します。

子宮卵管造影は“痛い”というイメージがありますが、これは卵管が通過してないからです。詰まっている部分に圧力が加わり、痛みとなります。しかし、詰まっている事を判断する検査ですから、自然妊娠を目指すのであれば、通過しなければならない関門です。問題なく卵管が通っていれば痛みはほぼありません。

検査中の痛みは通常、検査が終了するとなくなります。帰宅後も激痛が起こるようであればご連絡下さい(診察時間外は0467-44-1188へ)。

この検査は保険適応ではありませんが、およそ12000円かかります。(造影剤を多く使用しなければいけない場合は20000円ほどになります。)

子宮卵管造影は当院にて行うことができませんので、矢内原医院にて行います。 月経が始まりましたら、当院(ウイメンズ)に一度受診して頂き、検査の予約についてお話し致します。

検査のタイミング: 月経直後・月・火・木・金曜は9時から4時まで 土曜は9時から11時まで 30分ほど

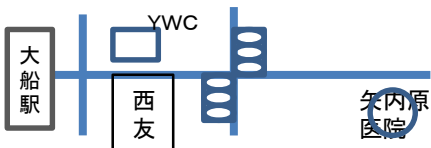
現像されたレントゲン写真のDVDを次回来院時にお持ち下さい。

キリリ

キリリ

子宮卵管造影検査の同意書(矢内原医院に提出下さい。) 予約日時 月 日 :

造影剤を使う検査の為、造影剤によるアレルギーが起こる可能性があります。我々夫婦は、担当医より説明を受け、卵管造影検査の必要性和その内容を理解し、納得したので、子宮卵管造影検査を受ける事に同意いたします。尚、卵管造影の当日は検査前の食事を食べずに、スカートでお越し下さい。(昼用のナプキンを1枚ご持参下さい。)



平成 年 月 日
氏名 印